

事務事業調査

平成27年度

事業No	666	課	総務課	係	庶務係	起案者	平岩祐子
						決裁者	早川雅己
事務事業名	中学校教材整備事業				事業種別	施設整備	

1 事業概要

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 3 学校教育 2 義務教育 3 安全で快適な教育環境 2 快適な環境づくり			予算科目(会計)		一般会計			
				予算科目(款・項・目)		50-15-10			
				総合計画以外の計画					
				関連する総合計画の施策					
				性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの				
根拠法令	無								
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	平成元年度		経過	26年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が		中学校生徒が			～になる		教材を使用して学習ができるようになる	
事務事業の内容	教材を整備するものであり、各中学校から購入物品をとりまとめて発注します。								
改善・対策の履歴	予算配分にあたっては、各中学校に消耗品費と備品購入費の配分希望を聞いて調整し、必要な物品が購入できるように配慮しました。 物品の発注に際しては、時期を決めて一括で行うようにすることで、事務量が減らすとともに、スケールメリットにより価格が少しでも下がるように努めました。 図書の充足率が低い学校に対しては、執行残額で図書を購入するように働きかけました。 平成25年度より、図書の年間購入回数を4回に増やし、話題の図書の購入時期を逃さないようにしました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	32,763	33,913	34,016	33,749	52,016
財源計	30,747	31,897	32,000	31,733	50,000
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	30,747	31,897	32,000	31,733
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	2,016 (0.32)	2,016 (0.32)	2,016 (0.32)	2,016 (0.32)	2,016 (0.32)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	教材購入	見込	8.00	8.00	8.00	8.00
			実績	8.00	8.00	8.00	
	指標名 (単位)	教材を購入した学校数(校)	活動の総事業費 (千円)	32,763	33,913	33,749	
			活動にかかるコスト (千円)	4,095.38	4,239.13	4,218.63	
活動2	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費 (千円)				
			活動にかかるコスト (千円)				

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標	8.00	8.00	8.00	8.00
	図書充足率を満たしている学校数(学校数)			実績	5.00	5.00	6.00	
	目標達成年度	目標成果指標値	0.00	達成状況	未達成	未達成	未達成	
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度	目標成果指標値		達成状況				

5 成果1、2以外の成果	
成果	教材が必要な時期の聞き取りを行い、購入することにより、購入した教材を活用し、充実した授業を実施することができました。 環境に配慮した教材を購入するよう指導しました。

6 各活動にかかるコストと成果の分析	
活動コスト	内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
	事業費が微減したため、単位コストも微減しました。 環境に配慮した教材を購入するよう指導しました。
成果	引き続き適切な教材を購入することができました。

7 所属長の改善案	
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案	
限られた予算の中で、教材の購入にあたっては必要物品を精査してもらうよう、引き続き学校に依頼します。また、図書については充足率を満たしていない学校に対し図書購入の推進を促し、充足率の向上を図ります。	

8 方向性	
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	生徒の学習効果が上がるように、適切で環境に配慮した教材を購入します。